

**空の安全**のため監督官庁として  
争議解決を決断するよう JAL を指導してください！

座り込み

国交省前


日時：6月12(月)・13(火)14(水)・15(木)  
19(月)・20(火)

時間：AM8:30～11:00

場所：国土交通省正門

主催：JAL 不当解雇撤回国民支援共闘

☎03-3742-3251



早朝ですが  
ご参加をお待ちして  
います！！

**JAL 破綻の原因は国交省にもあり、  
この不当解雇は政府主導の再建途中に強行されました**

☆人員不足で職場は悲鳴を上げています。  
JAL は乗務時間制限の延長で乗り切ろうとしています。  
乗務員が心身ともに健康で自由に物が言える職場であることが  
安全運航に繋がります。

☆違法行為を行う JAL に安全は守れません。  
不当労働行為をしてまで解雇を強行。

☆労使関係の安定は安全運航の基盤です。  
解雇争議が労使関係に悪影響を及ぼしている。  
(2016 年末乗員組合アンケートより)

